

カザフスタン概要

(一社) ロシアNIS貿易会
2014年10月現在

1. 基本情報

(1) 地勢：旧ソ連中央アジアの北部、ユーラシア大陸の真ん中に位置する。国土の大半が草原。カスピ海周辺に石油ガス、全国土にウラン、鉄鉱石、銅など豊富な鉱物資源が埋蔵する。



(2) 面積：272万4,900km²（日本の7.2倍）

(3) 人口：1,720万人（2013年末）

(4) 首都：アスタナ市

(5) 主要都市：アルマトィ（145万人）、アスタナ（74万人）など（2012年）。

(5) 民族：カザフ人（63.1%）、ロシア人（23.7%）、ウズベク人（2.9%）など（2012年）。カザフ人はもともとアジア系の遊牧民族。

(6) 言語：国家言語はカザフ語（トルコ語系の言語）。ただし、ロシア語も憲法上の公式言語として広範に使用される。



(7) 宗教：カザフ人、ウズベク人はイスラム教スンニ派（ただし、戒律は中東・湾岸に比べると厳しくはない）、ロシア人はキリスト教のロシア正教。

2. 政治情勢

(1) 独立

1991年12月 ソ連邦解体とともに独立。（それまではソ連邦を構成するカザフ・ソヴェエト社会主義共和国）

(2) 大統領

N.ナザルバエフ(NAZARBAYEV, Nursultan Abishevich)。1940年生れ(72歳)。1991年12月、国民の直接投票により初代大統領に選出。以降、現在まで20年以上にわたる長期政権が続いている。

3. 経済状況

(1) 経済水準

(イ) GDP（2013年）：2,244億ドル。

(ロ) 国民1人当たりGNI（2013年）：11,380ドル。

(ハ) 1人あたり名目平均月額給与（2011年）：679.1ドル。

(2) 主要産業・輸出品

(イ) 主要産業：石油・金属、石炭等の地下資源採掘、鉄・非鉄金属産業、農業（穀物）。

(ロ) 主要輸出品：原油、鉄・非鉄金属、穀物。

(3) 経済指標（前年比増減率、%）

表1 カザフスタンの主要経済指標

（前年同期比実質増減率、%）

| | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014. 1H |
|----------------|------|-------|------|-------|------|----------|
| 国内総生産（GDP） | 1.2 | 7.3 | 7.5 | 5.0 | 6.0 | 3.9 |
| 鉱工業生産 | 2.7 | 9.6 | 3.8 | 0.7 | 2.3 | ▲0.4 |
| 農業生産 | 14.6 | ▲11.7 | 26.8 | ▲17.8 | 10.8 | 3.3 |
| 固定資本投資 | 2.9 | ▲3.0 | 2.9 | 4.1 | 6.5 | 5.2 |
| 商品小売販売高 | 3.1 | 17.9 | 11.7 | 13.4 | 12.8 | 11.8 |
| インフレ率（消費者物価指数） | 7.3 | 7.1 | 8.3 | 5.1 | 5.8 | 6.1 |

（出所）CIS 統計委員会

4. 貿易・投資

(1) 貿易

(イ) 貿易額

輸出（2013年）：825億1,180万ドル。

輸入（2013年）：488億7,250万ドル。

(ロ) 主要貿易国

輸出（2012年）：①中国(17.9%)、①イタリア(16.8%)、③オランダ(8.1%)。

輸入（2012年）：①ロシア(38.4%)、②中国(16.8%)、③ウクライナ(6.6%)。

(2) 日本との関係

(イ) 日本は2009年まで支援額第1～2位を占めるトップドナーであったが、以降は5位以内に入っていない。2012年度までの日本の累計援助額は有償、無償、技術協力あわせ約1,140億円。

(ロ) 日本との貿易

日本の輸出（2013年）：7億0,202万ドル。自動車（56.7%）、鋼管（15.8%）。

日本の輸入（2011年）：6億4,842万ドル。合金鋼（82.6%）。

(ハ) 二国間条約

2004年8月 日・カザフスタン技術協力協定署名（2005年6月発効）。

2008年12月 日・カザフスタン租税条約署名（2009年12月発効）。

2010年3月 日・カザフスタン原子力協定署名（2011年5月発効）。

(ニ) 在留邦人数（2012年10月現在）：126人。